

## 京都府畜産技術業績発表会にて研究成果を発表

6月27日に、京都市内において京都府畜産技術業績発表会が開催され、畜産センター、家畜保健衛生所が畜産農家の経営改善と技術向上を目的として実施した業務や研究の成果を発表しました。

当所からは「鶏の安価なタンパク質飼料原料としての生酒粕の可能性」、「畜産センターが取り組む『牛づくり事業』の支援について」など6題について発表を行いました。

助言者からは「生酒粕という未利用資源を活用した意義のある成果」、「酪農家に寄り添ったきめ細かいサービス」などのコメントをいただきました。

当所では、今後も畜産農家の課題解決につながる研究及び支援を行い、研究成果の社会実装に向けた取組を進めていきます。



業務成果の発表

畜産センター